

令和8年度6月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 市民部	1
・ 内日コミュニティセンター整備事業	
・ 中央霊園行送迎バス運行事業	
2. こども未来部	3
・ 就学前施設副食費等物価高騰対策支援事業	
3. 保健部	4
・ 新病院整備事業	
4. 産業振興部	5
・ 勤労福祉会館リニューアル事業	
5. 農林水産振興部	6
・ 特牛市場製氷施設整備事業	
6. 参考資料	7
・ 第3次下関市総合計画 目標指標一覧	

事業名	内日コミュニティセンター整備事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 市民生活費		
総合計画の体系	第7章 第4節 市民協働の推進	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	まちづくり政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	内日公民館、内日支所及び内日老人憩の家の機能を旧内日中学校に移転・集約し、支所併設のコミュニティセンターとして整備する。また、土砂災害時の指定避難所としても活用できるように旧校舎西側の法面について対策工事を行う。
令和8年度の主な取組	・コミュニティセンター改修工事の入札及び契約締結 ・法面对策工事の用地測量及び設計委託

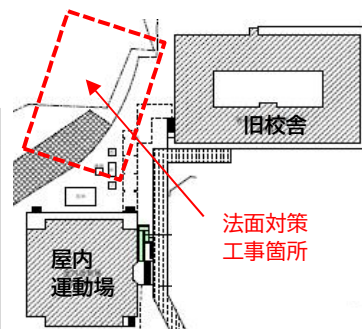
2 施設の概要、計画等

■概要

- ・旧校舎1階改修、屋内運動場空調設備設置、プール解体及び駐車場整備、歩道整備
- ・法面对策工事

■スケジュール(予定)

	令和8年度	令和9年度	令和10年度
コミュニティセンター改修工事	入札・契約	改修工事	供用開始
法面对策工事	用地測量・設計委託	対策工事 (入札・契約、対策工事)	



3 予算情報

(単位:千円)

年度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費		20,500		20,000	20,000	未定
主要な経費	委託料(用地測量)			4,400	4,400	
	委託料(設計)	20,000		15,600	15,600	
	事務費	500				
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	18,400		20,000	20,000	
	その他特定財源					
	一般財源	2,100				

事業名	中央霊園行送迎バス運行事業		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 墓地費		
総合計画の体系	第7章 第2節 公衆衛生の充実	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	生活安全課	開始年度	令和8年度

1 事業の概要・取組

概要	サンデン交通バス路線（内日・員光線）の廃止を受け、お盆、お彼岸に送迎バスを運行し、今後の交通手段について検討を行うもの。
令和8年度の主な取組	お盆、お彼岸に新下関駅から中央霊園管理棟前までの送迎バスを運行し、利用状況データの集計・分析を行う。

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R10)
1便あたりの利用者数(平均)	人	2.8	5	5	5

3 参考情報

●運行日：お盆・お彼岸（秋・春）各期4往復6日間(予定)、運賃：無料 運行区間：新下関駅⇄中央霊園管理棟前 運行予定期間：令和8年度から令和10年度まで ●令和8年春のお彼岸（令和8年3月17日(火)～22日(日)）運行実績（都市整備部実施） 運行日：お彼岸（春）4往復6日間、運賃：300円（高校生以下100円） 運行区間：新下関駅⇄中央霊園入口 1日あたり（平均）：約26人 1便あたり（平均）：約2.8人
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費				3,300	3,300	未定
主要な経費	委託料(バス運行业務)			2,800	2,800	
	委託料(警備業務)			500	500	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			3,300	3,300	

事業名	就学前施設副食費等物価高騰対策支援事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合		
目標指標【KPI】	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	市内の私立保育所、私立保育所型認定こども園、私立幼保連携型認定こども園及び認可外保育施設において、物価高騰の影響による事業者の負担軽減を図るため、食事の提供に要する食材料費増加相当分の支援を行う。
令和8年度の主な取組	食材料費の価格上昇や高止まり等による物価高騰対策に係る県事業（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）を活用。令和3年度と令和8年度の食材料費差額分と補助基準額を比較して、いずれか低い方の額を補助金として交付するもの。

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R8)
支援施設数	園	39	39		39

3 参考情報

<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>対象施設数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私立保育所</td><td>23</td></tr> <tr> <td>私立保育所型認定こども園</td><td>1</td></tr> <tr> <td>私立幼保連携型認定こども園</td><td>10</td></tr> <tr> <td>認可外保育施設</td><td>5</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>39</td></tr> </tbody> </table>		対象施設数	私立保育所	23	私立保育所型認定こども園	1	私立幼保連携型認定こども園	10	認可外保育施設	5	合計	39	【1人当たりの補助基準額】 （私立保育所、私立保育所型認定こども園、私立幼保連携型認定こども園） 主食費600円/月 副食費900円/月 （認可外保育施設） 1,500円/月 ※ 私立幼稚園及び幼稚園型認定こども園は山口県が直接補助を実施。
	対象施設数												
私立保育所	23												
私立保育所型認定こども園	1												
私立幼保連携型認定こども園	10												
認可外保育施設	5												
合計	39												

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費		36,000		30,000	30,000	
主要な経費	補助金	36,000		30,000	30,000	
財 源	国庫支出金					
	県支出金	36,000		30,000	30,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	新病院整備事業		
予算区分	病院事業会計 資本的支出 建設改良費 新病院整備事業費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	18
ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸		
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合		
担当課名	地域医療課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	地域医療構想調整会議第2次中間報告、新下関市立病院に関する基本構想及び新下関市立病院整備基本計画を踏まえ、下関市立市民病院及び下関医療センターを統合した新病院を整備する。
令和8年度の主な取組	新下関市立病院整備基本計画の策定後、設計施工者選定準備を行い、入札公告を行う。 入札公告を行うため、新病院整備に係る設計・施工事業費について、令和9年度から令和13年度までの債務負担行為を設定する。

2 施設の概要、計画等

基本計画の策定後、令和8年度から令和9年度にかけて設計施工者を選定し、基本設計等を行う。

- ・令和8年度～令和9年度：設計施工者選定準備及び選定
- ・令和9年度～令和13年度：設計・建設

R7(2025)年度	R8(2026)年度	R9(2027)年度	R10(2028)年度	R11(2029)年度	R12(2030)年度	R13(2031)年度
基本計画策定 (R6～)	設計施工者の 選定等	基本設計～建設				

○債務負担行為

(千円)

事業名	期間	限度額	左の財源内訳		
			企業債	他会計補助金	その他
新病院整備事業	R9～R13	41,960,000	41,786,300	173,700	

3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費		53,320	89,200		89,200	未定
主要な経費	委託料	21,320	77,700	債務負担行為の設定	77,700	
	負担金(文化財調査)	31,000	10,500		10,500	
	事務費	1,000	1,000		1,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(他会計補助金)	53,320	89,200		89,200	
一般財源						

事業名	勤労福祉会館リニューアル事業		
予算区分	一般会計 労働費 労働諸費 労働福祉施設費		
総合計画の体系	第1章 第3節 地域産業を支える労働力の確保	実施計画番号	6
ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	産業立地・就業支援課	開始年度	令和7年度

1 事業の概要・取組

概要	本施設は勤労福祉施設として、また、中東地区の集会施設や指定避難所として機能しており、個別施設計画に基づく長寿命化に向けた施設整備を実施している。本施設の更なる利便性向上のため、本館1階を中心としたリニューアルを実施する。
令和8年度の主な取組	民間活用を検討している本館1階の旧食堂、体育館1階のトレーニングルームを中心に、民間事業者から事業スキーム、スケジュール、市場性、運営の実現性等について、実施設計に反映させるためにサウンディング調査を実施する。

2 施設の概要、計画等

○施設の概要

昭和56年開館（築45年）
 法定耐用年数47年、使用目標年数60年
 敷地面積 3,366.57㎡、延床面積 4,810.41㎡

<利用者数>

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
本館	45,497	58,109	28,320	19,032	43,928
体育館	23,242	28,347	30,070	29,089	30,970
計	68,739	86,456	58,390	48,121	74,898

○事業計画

令和7～8年度 リニューアル基本計画策定
 サウンディング調査
 令和9～10年度 実施設計、改修工事
 令和11年度 供用開始



3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費		5,000		2,600	2,600	未定
主要な経費	委託料	5,000		2,600	2,600	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	5,000				
	一般財源			2,600	2,600	

事業名	特牛市場製氷施設整備事業		
予算区分	市場会計 市場費 市場費 市場管理費		
総合計画の体系	第1章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	生産性（市内就業者1人当たり総生産）		
目標指標【KPI】	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額		
担当課名	市場流通課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	特牛市場において、現行の製氷施設は特定フロンを使用している上、老朽化も進行している。これらを踏まえ、水揚げされるケンサキイカ「下関北浦特牛イカ」等の鮮度を維持するため、フロンガス規制に適合した新たな製氷施設を早急に整備し、安定した氷の供給体制を確立することで、当地区の拠点市場機能を強化する。
令和8年度の主な取組	実施設計に基づき、製氷施設を整備する。 令和7年度に実施設計を行ったところ、昨今の物価高騰に伴う事業費の増額及び工期精査による工期の延長が生じることが判明したことから、事業費の増額及び2か年の継続費による事業実施とするもの。

2 施設の概要、計画等

○施設概要 (整備前) 製氷能力 15 t / 日、貯氷能力 300 t 特定フロンガス (R22) を使用 角氷を人力で製造		(整備後) 製氷能力 20 t / 日、貯氷能力 50 t 規制に適合した新冷媒を使用 砕氷を自動で製造	
○当初予算編成時(令和8年度単年度事業)		○継続費(令和8~9年度) (単位: 千円)	
年度	事業費	財源内訳	
		国庫補助	地方債
8	420,000	200,000	220,000
計	420,000	200,000	220,000
年度	工事請負費	財源内訳	
		国庫補助	地方債
8	600,000	300,000	300,000
9	200,000		200,000
計	800,000	300,000	500,000

※継続費外で事務費あり

3 予算情報

(単位: 千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費		26,000	420,000	200,000	620,000	200,000
主 要 な 経 費	工事請負費		400,000	200,000	600,000	200,000
	委託料	26,000				
	事務費		20,000		20,000	
財 源	国庫支出金	13,000	200,000	100,000	300,000	
	県支出金					
	市債	13,000	220,000	100,000	320,000	200,000
	その他特定財源					
	一般財源					

第3次下関市総合計画 目標指標一覧

指標体系表

章	ゴール目標【KGI】		節	各種施策	目標指標【KPI】	
	No.	指標名			No.	指標名
1	産業・就業	KG1 生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	農林水産業の振興	KP1	第1次産業(農業/林業/水産業) 総生産額
		KG2 市民雇用者1人当たりの報酬	2	商工業の振興	KP2	第2/3次産業総生産額
		KG3 企業所得額	3	地域産業を支える労働力の確保	KP3	就業率
					KP4	やりたい仕事を見つけやすいと感じる若者の割合
2	交流・にぎわい	KG2 市民雇用者1人当たりの報酬	1	文化・スポーツの振興	KP5	観光客数/宿泊客数
					KP6	市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数
		KG3 企業所得額	2	観光・レクリエーションの振興	再掲	観光客数/宿泊客数
		KG4 観光消費額(地域外からの外貨獲得)	3	みなとのにぎわいの創出	KP7	下関港外国人入国者数
					再掲	観光客数/宿泊客数
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	4	連携・交流の推進	KP8	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合
					再掲	観光客数/宿泊客数
3	こども・子育て・教育	KG5 下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合	1	こども・子育て支援の充実	KP9	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合
			2	教育の振興	KP10	全国学力・学習状況調査における全国と本市の比較値①小学6年②中学3年 <全国平均を100とした場合>
		KG6 将来の夢や目標を持っているこどもの割合(①小学6年②中学3年)			KP11	自分には良いところがあると思う児童生徒の割合 ①小学6年②中学3年
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	3	地域の教育力の向上	KP12	「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思うこどもの割合について、山口県(平均)と本市の比較値①小学6年②中学3年 <山口県平均を100とした場合>
			4	生涯を通じた学ぶ機会の提供	KP13	図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると思う市民の割合
4	健康・保健・福祉・医療	KG7 健康寿命の延伸	1	保健・医療の充実	KP14	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合
			2	地域福祉の充実	KP15	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所があると感じている市民の割合
			3	高齢者福祉の充実	KP16	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合
		KG11 市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	4	障害者福祉の充実	KP17	障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと思う市民の割合
					KP18	障害福祉サービスの支給決定者数
			5	低所得者福祉の充実	KP19	生活困窮者自立相談支援サービス提供率
					KP20	就労支援により就労開始や常用就職した割合
			6	包括的な支援体制づくり	KP21	支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等を行った件数

章	ゴール目標【KGI】		節	各種施策	目標指標【KPI】	
	No.	指標名			No.	指標名
5	都市基盤・生活基盤	KG1 生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	市街地の整備	KP22	居住誘導区域の人口密度
			2	良好な景観の形成	KP23	魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じる市民の割合
	KG2 市民雇用者1人当たりの報酬		3	住環境の整備	KP24	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率
					KP25	空き家バンク累計成約件数
	KG3 企業所得額		4	公共交通の整備	KP26	市民のバス利用率
					KP27	市民の鉄道利用率
					KP28	コミュニティ交通オンデマンド路線数
	KG8 都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合		5	道路の整備	KP29	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合
					KP30	市道の道路改良率
	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		6	道路・橋梁等老朽化対策の推進	KP31	橋梁等健全度割合
			7	河川・海岸環境の整備	KP32	浸水箇所整備率
			8	公園・緑地の整備	KP33	都市公園における行為許可件数
			9	上水道の整備	KP34	浄水施設の耐震化率
					KP35	基幹管路の耐震適合率(水道)
			10	工業用水道の整備	KP36	配水管路の耐震化適合率(工業用水)
					KP37	重要管路の耐震化率(下水道)
6	環境	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	11	下水道の整備	KP38	下水道による都市浸水対策達成率
			12	港湾の振興	KP39	輸出入貨物量
			13	スマートシティの推進	KP40	しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率
7	安全・安心・共生・協働	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	豊かな自然や暮らしの環境の保全	KP41	環境基準達成率(大気・水質)
			2		KP42	温室効果ガス排出量
			3		KP43	市民1人1日当たりのごみ排出量
	安全・安心・共生・協働	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	生活安全の推進	KP44	犯罪認知件数
					KP45	交通事故(人身)の発生件数
					KP46	救急講習に参加した人数
					KP47	消防団員加入割合
					KP48	個別避難計画の作成率
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	2	公衆衛生の充実	KP49	必要な物や場所は衛生的で安心して利用できると思う市民の割合
					KP50	動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数
	安全・安心・共生・協働	KG11 市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	3	人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進	KP51	人権が尊重されていると感じる市民の割合
					KP52	性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方を持っている市民の割合
					KP53	多文化共生社会の推進に向けた取組件数
			4	市民協働の推進	KP54	市民活動団体とボランティアギルド登録者のマッチング件数
8	行政経営	KG12 市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合	1	行政機能の充実	KP55	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思う市民の割合
					KP56	国が推奨する「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」におけるオンライン化達成率
		KG13 将来負担比率	2	持続可能な行財政基盤の構築	KP57	財政調整基金残高